

新モンゴル学園とは…工科大学（情報工学科、機械工学科等）、高等専門学校（電気電子工学、機械工学、コンピューターサイエンス工学等）、小中高一貫校、幼稚園を運営。創設にあたり、県内のロータリークラブが大きな役割を果たす。日本への留学生も非常に多く、日本での就職実績も多数。R7.9に新モンゴル学園、山形大学、県の3者で生徒・学生の交流等を通じた人材育成や県内就職に向けた交流機会の拡大等の協力覚書を締結。

モンゴル高度人材の獲得に向けたセミナー ～新モンゴル学園等との連携による未来の可能性～

令和7年9月に、産業分野における人手不足解消、高度人材受入による生産性の向上やイノベーションの創出を目指し、県内企業とともにモンゴルの新モンゴル学園等を訪問しました。

本セミナーでは、新モンゴル学園の概要を共有し、高度人材受入促進の可能性を探ります。先行企業の生の声を聞き、令和8年度のモンゴル訪問やモンゴル高度人材の採用につなげていきませんか？

令和8年

3月25日(水)
14:00～16:00

[13:30 受付開始]

プログラム

内容

説明者

14:00～14:20	モンゴル訪問概要の説明	山形県産業技術イノベーション課長 清和勝利
14:20～15:20	新モンゴル学園について ・学園紹介(校長紹介・概要・学生の様子等) ・学生代表者の発表	【オンライン】 新モンゴル学園理事長 ガルバドラッハ・トゴス氏 新モンゴル工科大学学長 ダワー・ガントール氏 新モンゴル高専校長 トゥムルバートル・オユンジャルガル氏
15:20～15:45	【先行事例】 モンゴル人材の活用	株エム・エス・アイ代表取締役社長 金子 昌弘氏
15:45～16:00	令和8年度県事業の紹介	山形県産業技術イノベーション課

講師紹介

ガルバドラッハ・トゴス氏



- ◆山形西高校卒、東北大学法学部卒、九州大学大学院修士課程修了
- ◆学園創始者であるお父様、ジャンチブ・ガルバドラッハ氏が山形大学に留学中、山形西高校に在籍
- ◆山形西高校でトゴス氏が受けた教育が新モンゴル高校の教育モデルとなる
- ◆モンゴル国法務省、JICAモンゴル事務所を経て、2017年から新モンゴル学園CEO、2024年から理事長

参加希望の方は別紙参加申込用紙によりメールでお申込みください。申込み締切:3月19日(木)

会場 山形県高度技術研究開発センター

2階 研修室 (山形市松栄2-2-1)



問合せ・申込送付先:山形県産業労働部産業技術イノベーション課 (電話 023-630-2696)

送付先:ysaninno@pref.yamagata.jp